# 国立大学法人東海国立大学機構岐阜大学医学部附属病院

## 病院の概要

開設時期：平成16年５月20日
開　設　者：国立大学法人東海国立大学機構　機構長　松尾　清一
院　長　名：秋山　治彦
病　床　数：614床
標　榜　科：内科、消化器内科、循環器内科、腎臓内科、呼吸器内科、血液・感染症内科、脳神経内科、外科、消化器外科、心臓血管外科、呼吸器外科、乳腺外科、産婦人科、整形外科、脳神経外科、眼科、耳鼻咽喉科、形成外科、皮膚科、泌尿器科、精神科、小児科、放射線科、放射線診断科、放射線治療科、麻酔科、歯科、歯科口腔外科、矯正歯科、小児歯科、救急科、病理診断科、リハビリテーション科
医　師　数：385名
指導医師数：220名（指導医講習会修了者）
外来患者数：1,262名／日
入院患者数：565名／日
所　在　地：岐阜市柳戸１番１
U　R　L：https://www.hosp.gifu-u.ac.jp/

## 病院の特徴

「優れた医学的知識や技術力に加え、共感力と思いやりを備え、専門家として継続的に学び、成長することを望む医師を育成する」の理念のもと、多彩な研修ニーズに対応できる、大学病院の特色を活かしたオーダーメイド研修が可能です。初期研修の期間中でも原則１ヶ月前までであれば診療科の変更が可能で、複数の関連施設での研修も組み込むことができます。

内科及び救急研修については原則１年目ですが最大２ヶ月、２年目において研修することが可能です（なお、救急については、２年目で研修する場合、協力型病院での救急外来研修（ER 研修）に替えることもできます）。

詳細はプログラム冊子（ホームページで公開中）をご覧ください。

## 院長メッセージ

秋山治彦

岐阜大学医学部附属病院は、社会と医療のニーズに応え、患者さんのため全ての病気を安全に、そして安心して治療を受けていただける信頼される病院として発展してきました。
①岐阜県の特定機能病院として高度な医療を提供する病院
②地域医療機関との連携中核病院
③先進医療と臨床研究を推進し、新たな標準治療を創生する病院
④地域と国際的に活躍する医療人の育成を行う病院
⑤働き方改革のもと職員が働きやすい職場環境を整備している病院
を病院作りのグランドデザインとして取り組んでいます。岐阜大学病院プログラムでは、研修医の皆さんの教育と育成に対して卒後教育から生涯教育というシームレスな研修体制を、多くの診療科の指導医により取り組んでいます。基本的初期診療を多くの疾患で習熟するだけでなく、ロボット支援手術や最新の高難度治療を早くから経験できる多彩なプログラムを用意しています。各種ハンズオンセミナー開催、学会参加、海外研修、充実した専門医プログラムなど、一人ひとりの医師として将来のキャリアを見越した充実した多彩な研修を通して、研修医の皆さんの熟意に応えるよう責任を持って全力でサポートいたします。

## 指導医メッセージ

岐阜大学病院プログラムではあなた自身のニーズに適した初期研修が実現できます。「市中病院と大学病院のいいところ取りなんて本当にできるの？」「診療科の選択自由度が高いって本当？」そういった研修医の要望に応えて、市中病院１年、大学病院１年のたすき掛けコースや、協力病院以外にも保健所、健診センター、献血センターといった保険・医療行政機関も選択できる大学病院２年コースを用意しております。それ以外にも急性期、外科、周産期、地域医療に特化したコースもございます。９か月の選択自由期間は、自分の将来希望する診療科をがっつり回るも良し、周辺の診療科を回っておくも良し、ドクターヘリに乗るも良し！本当に自分の希望する大学内外の診療科・行政機関で研修可能です。

研修する医療機関、診療科の選択肢は圧倒的に多く、きめ細やかな指導を受けられるのは県内唯一ですので、ぜひ岐阜大学病院で研修しましょう。

## 研修医メッセージ

岐阜大学病院の研修は、本当にフレキシブルで予定を組みかえることも可能です。学生時代は全く考えていなかった公衆衛生分野に進むかも、と思ったときに保健所へ研修に出かけられたのも自由度の高さのおかげでした。

また自分の志望科にあまり関係がなさそうで興味がなかった診療科でも、詳しく丁寧に指導していただき、進路の選択肢の一つになることもありました。

志望科が決まっていなければ非常に多くの診療科を回ることも可能ですし、志望科が決まっていればいち早く志望科でどっぷり研修することや周辺の診療科で研修することも可能です。

「自分の将来は自分で決める！」を体現できるのは岐阜大学病院プログラムでしょう。



## 研修スケジュール

大学病院は指導医が豊富であることが強みであり、このことは研修スケジュールにおいて柔軟な選択オプションを可能にしました。初期研修の進行中でも、コース内容を途中変更することが可能です。

| | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 岐阜大学病院プログラム | 1年次 | 6ヶ月 | | | | 3ヶ月 | 1ヶ月 | 1ヶ月 | 1ヶ月 |
| | | 内科選択 | | | | 救急 | 小児科 | 産婦人科 | 精神科 |
| | | 1ヶ月 | 1ヶ月 | 1ヶ月 | 9ヶ月 | | | | |
| | 2年次 | 麻酔科 | 地域医療 | 外科 | 自由科目 | | | | |

コース１：２年一貫岐阜大学病院で原則研修する。
コース２：１年次を岐阜大学病院で研修し、２年次を協力型臨床研修病院で研修する。
コース３：１年次を協力型臨床研修病院で研修し、２年次を岐阜大学病院で研修する。
コース４：救急や外科に特化した急性期コースや外科医エキスパート養成コースを用意。※外科医エキスパート養成コースでは外科系診療科から研修を開始できる。
コース５：東濃・飛騨出身の地域枠学生に推奨するプログラムで、東濃・飛騨地域の研修病院と岐阜大学病院とのたすきがけ研修が可能。

| | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 岐阜大学病院周産期プログラム（産婦人科コース） | 1年次 | 6ヶ月 | | | | 3ヶ月 | 3ヶ月 | |
| | | 内科選択 | | | | 救急 | 病院が定める必修科目または自由科目 | |
| | | 1ヶ月 | 1ヶ月 | 3ヶ月 | 1ヶ月 | 1ヶ月 | 5ヶ月 | |
| | 2年次 | 地域医療 | 小児科 | 産婦人科 | 精神科 | 外科 | 病院が定める必修科目または自由科目 | |

| | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 岐阜大学病院地域医療重点プログラム | 1年次 | 6ヶ月 | | | | 3ヶ月 | 3ヶ月 | |
| | | 内科選択 | | | | 救急 | 病院が定める必修科目または自由科目 | |
| | | 3ヶ月 | | 1ヶ月 | 1ヶ月 | 1ヶ月 | 5ヶ月 | |
| | 2年次 | 地域医療 | | 小児科 | 産婦人科 | 外科 | 病院が定める必修科目または自由科目 | |

全てのプログラムにおいて、分野により協力型病院、協力施設で研修を希望する場合は、岐阜大学病院における研修が１年以上確保できることを前提に可能。
病院が定める必修科目：外科１（心臓血管外科、呼吸器外科、消化器外科、乳腺外科）から４週単位で１科目、外科２（外科１で選択した外科以外の、心臓血管外科、呼吸器外科、消化器外科、乳腺外科から４週単位で１科目、または、整形外科、脳神経外科、眼科、耳鼻咽喉科、形成外科、皮膚科、泌尿器科から２週単位で２科目または４週単位で１科目）を必修とする。

## 研修協力病院・施設

**協力型研修病院**
岐阜赤十字病院
羽島市民病院
一宮市立市民病院
岐阜県厚生農業協同組合連合会　岐阜・西濃厚生センター西濃厚生病院
岐阜県厚生農業協同組合連合会　岐阜・西濃厚生センター東濃厚生病院
岐阜勤労者医療協会　みどり病院
岐阜県総合医療センター
岐阜県厚生農業協同組合連合会
彦根市立病院
総合大雄会病院
地方独立行政法人岐阜県立多治見病院
一宮西病院
岐阜市民病院
飛騨医療センター久美愛厚生病院
朝日大学病院
郡上市民病院
大雄会第一病院
岐阜県厚生農業協同組合連合会　東濃中部医療センター土岐市立総合病院
公立陶生病院
社会医療法人厚生会　多治見市民病院
社会医療法人蘇西厚生会松波総合病院
中部国際医療センター
医療法人香徳会関中央病院
美濃市立美濃病院
公立学校共済組合東海中央病院
総合病院中津川市民病院
社会医療法人厚生会　多治見市民病院
岐阜県立下呂温泉病院
岐阜県厚生農業協同組合連合会中濃厚生病院
独立行政法人国立病院機構長良医療センター
大垣市民病院
医療法人徳洲会大垣徳洲会病院
岐阜県厚生農業協同組合連合会　東濃中部医療センター東濃厚生病院
岩手県立　磐井病院
高山赤十字病院
社会医療法人志聖会犬山中央病院
聖路加国際病院
愛知県がんセンター
独立行政法人国立病院機構豊橋医療センター
医療法人春陽会　慈恵中央病院
長崎県五島中央病院

**協力施設**
市立　恵那病院
岩手県立　千厩病院
高山市国民健康保険荘川診療所
医療法人徳洲会　与論徳洲会病院
白川診療所
岩砂病院・岩砂マタニティ（産科研修の協力施設）
中津川市国民健康保険坂下診療所
太田病院
揖斐郡北西部地域医療センター
高山市国民健康保険清見診療所
医療法人和光会　山田病院
シティ・タワー診療所
岐阜ハートセンター（循環器内科・心臓血管外科）
県北西部地域医療センター国保和良診療所
下呂市立　金山病院
下呂市立　小坂診療所
高山市国民健康保険南高山地域医療センター
谷汲中央診療所
医療法人徳養会　沼口医院
社団医療法人かなめ会　山内ホスピタル
隠岐広域連合立　隠岐島前病院
東白川村国保診療所
朝日地域診療所
県北西部地域医療センター　国保白鳥病院
医療法人社団藤和会　あんどう内科クリニック
社会医療法人白鳳会　鷲見病院
国民健康保険　飛騨市民病院
高山市国民健康保険南高山地域医療センター
高山市国民健康保険南高山地域医療センター
県北西部地域医療センター　国保高鷲診療所
白川病院
国民健康保険　上矢作病院
医療法人かがやき総合在宅医療クリニック
久々野拠点診療所
高根地域診療所
県北西部地域医療センター　白川村国民健康保険
医療法人かがやき総合在宅医療クリニックみの

## 後期研修・専門研修（予定）

新・専門医制度に関しては、19の基本領域で基幹施設となります。新制度では専門医資格取得に必要な症例のうち、一定数を初期研修時に経験した症例を充てることができます。そのため、初期研修から専門医研修へのスムーズな移行は、専門医資格取得のためには重要です。
「早く・確実」に専門医、指導医、サブスペシャルティを取得したい場合、「シームレス」な大学病院の研修が有利です。

岐阜大学病院専門研修プログラム　（令和７年度参考）

| 専門領域 | 内科 | 小児科 | 皮膚科 | 精神科 | 外科 | 整形外科 | 産婦人科 | 眼科 | 耳鼻咽喉科 | 形成外科 | 泌尿器科 | 脳神経外科 | 放射線科 | 麻酔科 | 病理 | 臨床検査 | 救急科 | リハビリテーション | 総合診療 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 定員 | 25 | 13 | 9 | 10 | 20 | 8 | 20 | 4 | 6 | 2 | 7 | 8 | 9 | 10 | 4 | 1 | 8 | 2 | 6 |

## 研修プログラムの目標

**岐阜大学病院プログラム**
必修科選択により先ずプライマリケアに関する研修の到達目標をクリアし、指導医評価を行う。次いで希望する診療科を自由選択して専門性の向上を図り、専門研修プログラムに前倒し的にリンクさせる。希望者を対象として初年度から専門医の取得を目指した平行型の研修をプロトコールに従い実践する。
**岐阜大学病院周産期プログラム**
周産期に特化しているが、プライマリケアに関する研修到達目標を先ずクリアすることを条件とする。次いで、地域医療も包含した幅広い周産期と新生児期ケアを中心とした研修を行い、関連病院への派遣研修も含んだ NICU 研修を実践する。
**岐阜大学病院地域医療重点プログラム**
必修科選択により先ずプライマリケアに関する研修の到達目標をクリアし、指導医評価を行う。次いで希望する診療科を自由選択して専門性の向上を図り、専門研修プログラムに前倒し的にリンクさせる。希望者を対象として初年度から専門医の取得を目指した平行型の研修をプロトコールに従い実践する。

## 研修プログラムの特徴

**岐阜大学病院プログラム**
協力型病院と連携したプライマリケア研修と専門医の取得を同時に視野に捉えたオーダーメイド構成になっており、豊富な指導医体制と岐阜大学に特徴的なセンター医療システムを活用している点が特筆に値する。柔軟な診療科選択や希望変更が可能であり、あらゆる研修ニーズに通年で応えられる。
**岐阜大学病院周産期プログラム**
協力型病院と連携したプライマリケア研修と専門医の取得を同時に視野に捉えたオーダーメイド構成になっており、豊富な指導医体制とセンター医療システムを活用している点に特色がある。一般研修に加えて、周産期ケアができる小児科医、新生児ケアができる産科医の育成を目指す。
**岐阜大学病院地域医療重点プログラム**
協力型病院と連携したプライマリケア研修と専門医の取得を同時に視野に捉えたオーダーメイド構成になっており、研修医個人の能力に見合った研修ができるようきめ細やかな指導医体制とフィードバックシステムを構築している。県内のみならず県外離島の医師少数区域での地域医療研修を12週以上行うことで、地域医療の安定的確保を実施する。また、希望者には海外での短期研修を実施する。

## 募集要項

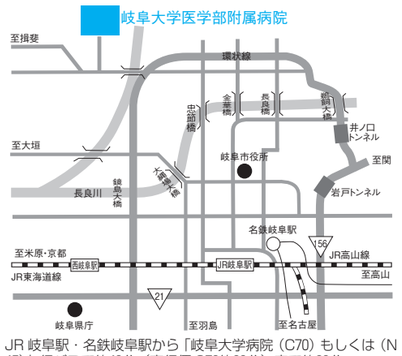
応　募　資　格：令和９年３月に医師免許を取得する見込みである者
　　医師免許取得者で初期臨床研修を修了していない者
募　集　人　員：岐阜大学病院プログラム　24名（予定）
　　岐阜大学地域医療重点プログラム　１名（予定）
　　岐阜大学病院周産期プログラム　４名（予定）
※詳細は医師育成推進センターHP よりご確認ください。
身　　分：非常勤職員
給　　与：月額約40万円(時間外手当、夜間診療業務手当(15,000円／回)、研修奨励手当(80,000円／月)、通勤手当含む)、別途研究補助（７万円／年）※協力病院採用の期間は、協力病院の処遇による。
住　居　等：研修医宿舎　（単身用）有
保　険　等：医師賠償責任保険：病院において加入、任意で個人加入
　　文部科学省共済組合・厚生年金・雇用保険・労災保険

## 連絡先

岐阜大学医学部附属病院　医師育成推進センター
電　話　番　号：058-230-6048
f　a　x：058-230-7172
E－m a i l：sotsugoj@t.gifu-u.ac.jp
ホームページ：https://www.hosp.gifu-u.ac.jp/origin/cct/

医師育成推進センター案内
専門研修プログラム案内

## 交通案内




JR 岐阜駅・名鉄岐阜駅から「岐阜大学病院（C70）もしくは（N45）」行バスで約40分（直行便 C72約30分）車で約20分